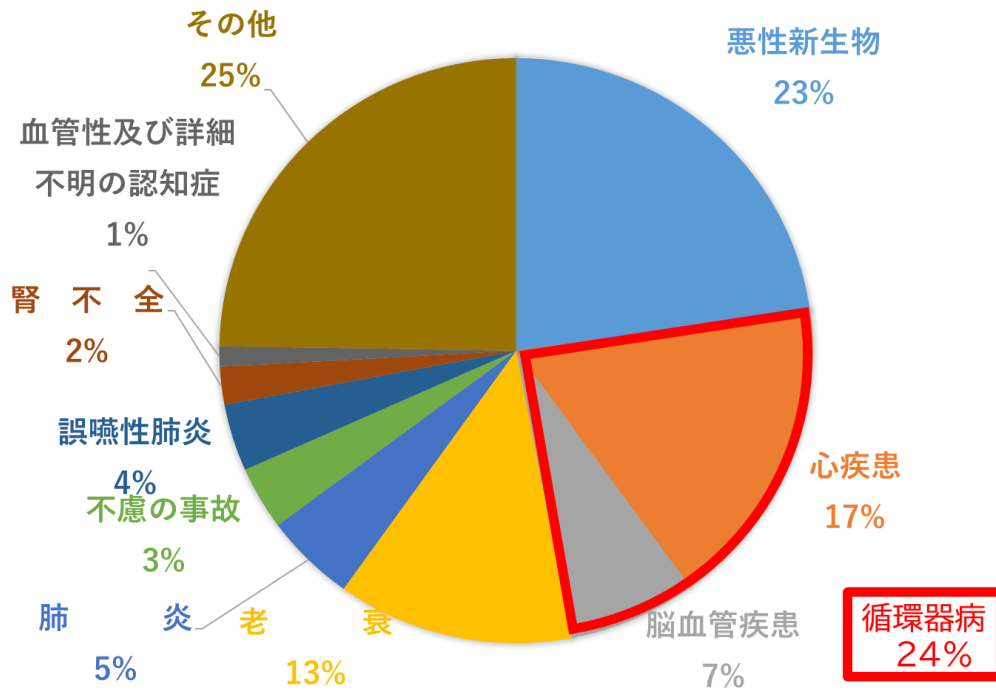


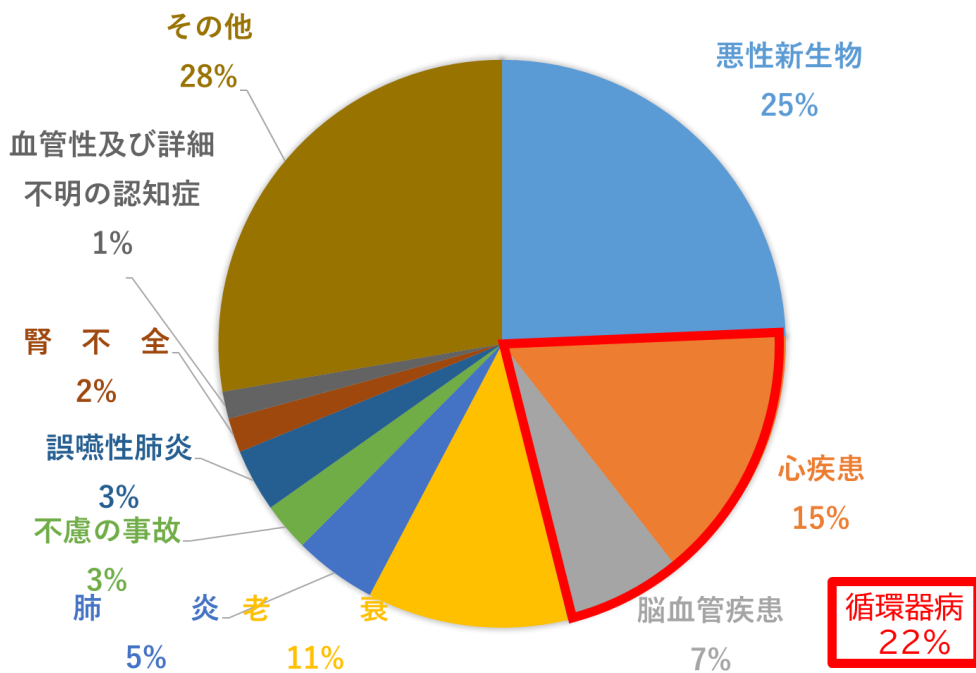
### 3 死亡の状況

令和4（2022）年の人口動態統計によると、循環器病は本県における死亡原因の約4分の1を占め、第1位となっており、全国に比べて、死亡原因に占める循環器病の割合が高くなっています。

図Ⅱ-6[愛媛県の死亡原因]



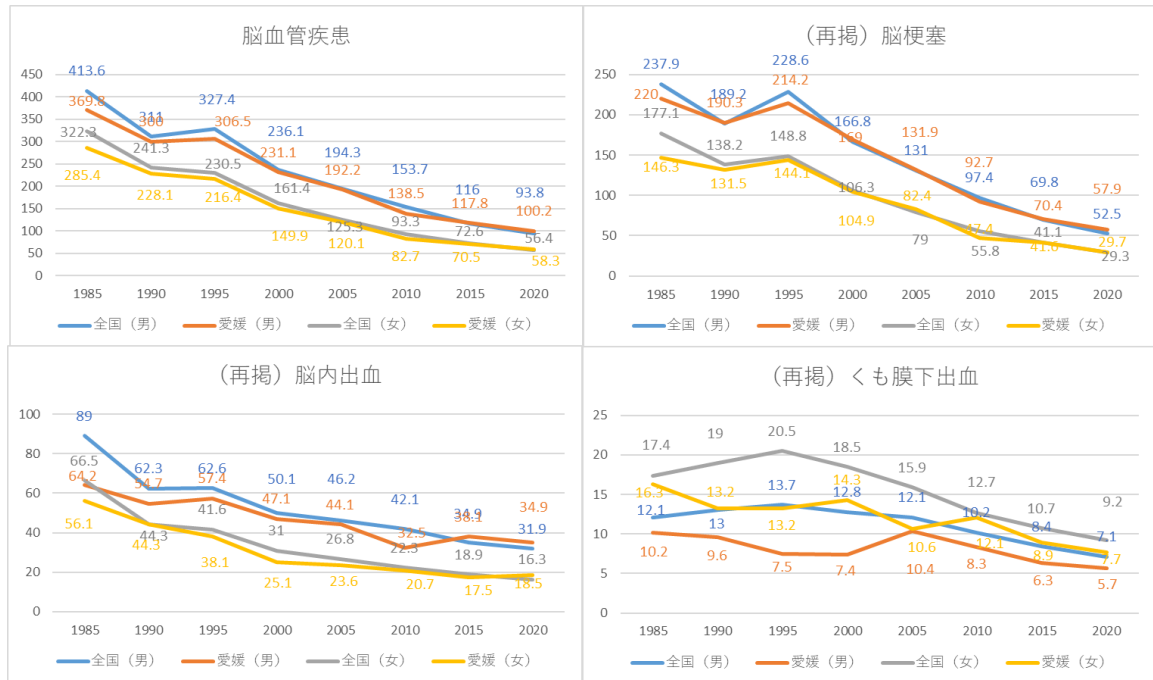
図Ⅱ-7[全国の死亡原因]



出典：厚生労働省人口動態統計（令和4（2022）年）

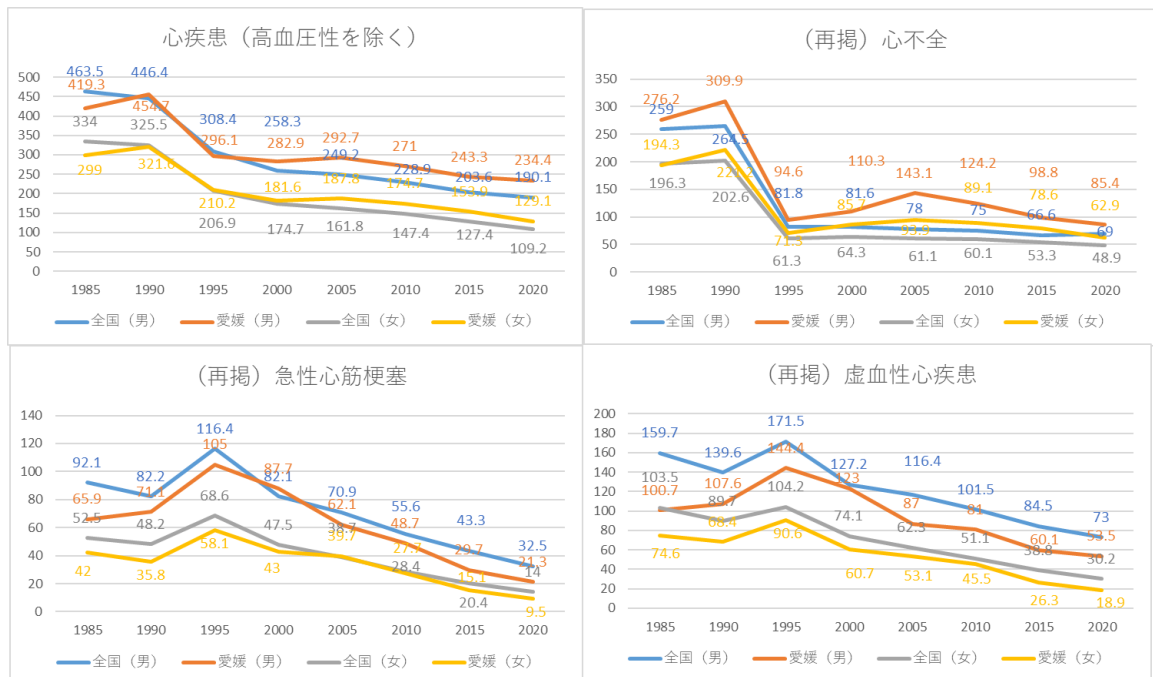
本県の年齢調整死亡率は、令和2年（2020）年の人口動態統計特殊報告によると、脳血管疾患は男女ともに全国とほぼ同水準で推移していますが、心疾患で特に心不全が男女ともに全国よりも高くなっています。

図Ⅱ-8[脳血管疾患 年齢調整死亡率(県)]



出典：人口動態統計特殊報告（令和2（2020）年）

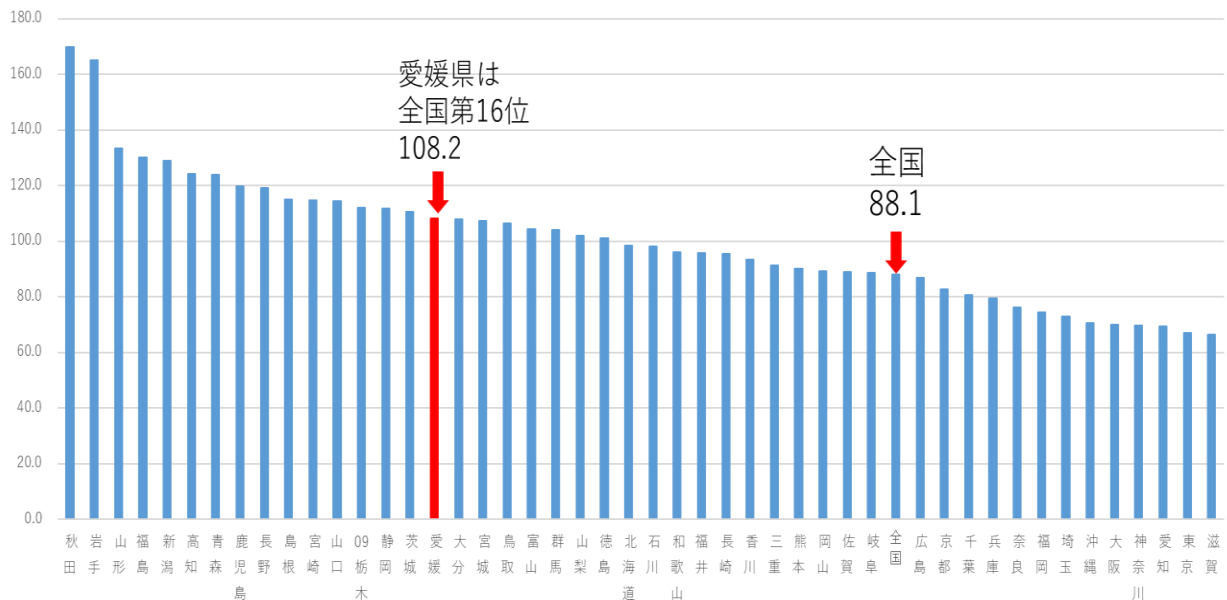
図Ⅱ-9[心疾患 年齢調整死亡率(県)]



出典：人口動態統計特殊報告（令和2（2020）年）

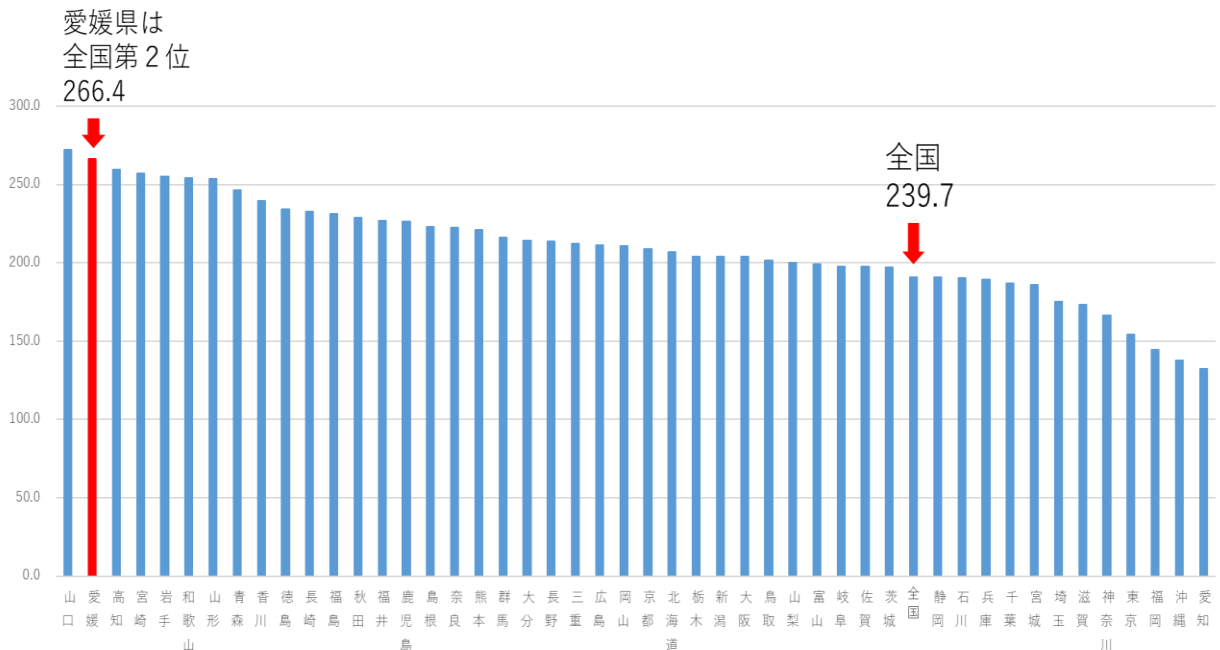
令和4（2022）年の人口動態統計によると、各都道府県における循環器病の粗死亡率は、脳血管疾患は全国平均が 88.1 であるのに対し、本県は 108.2 で全国第 16 位、心疾患は全国平均 239.7 であるのに対し、本県 266.4 で全国第 2 位となっています。

図Ⅱ-10[脳血管疾患 人口 10 万対の粗死亡率]



出典：厚生労働省人口動態統計（令和4（2022）年）

図Ⅱ-11[心疾患 人口 10 万対の粗死亡率]



出典：厚生労働省人口動態統計（令和4（2022）年）

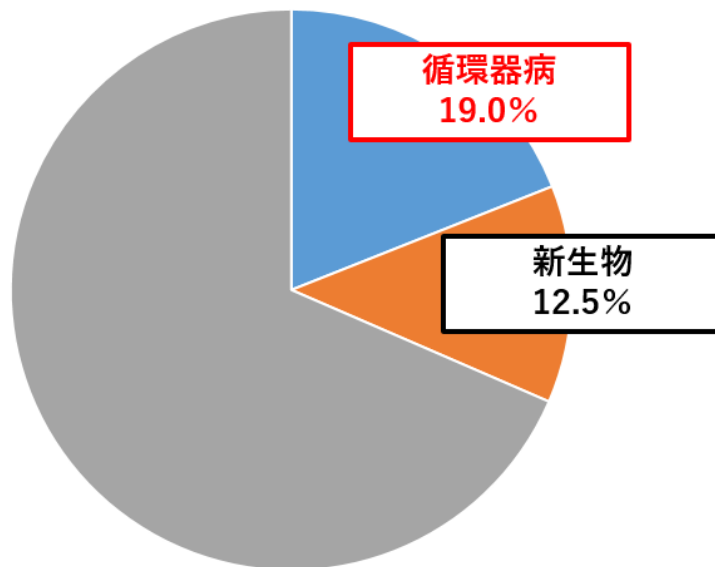
## 4 医療費の状況

令和3（2021）年度版の国民医療費の概況によると、循環器病が医科診療医療費に占める割合は、本県及び全国ともに最も多くなっています。

### 【愛媛県】

令和3（2021）年度の傷病分類別医科診療医療費は4,756億円、そのうち循環器病が19.0%（903億円）と最も多くを占めています。

図Ⅱ-12[愛媛県の医科診療医療費の構成割合]

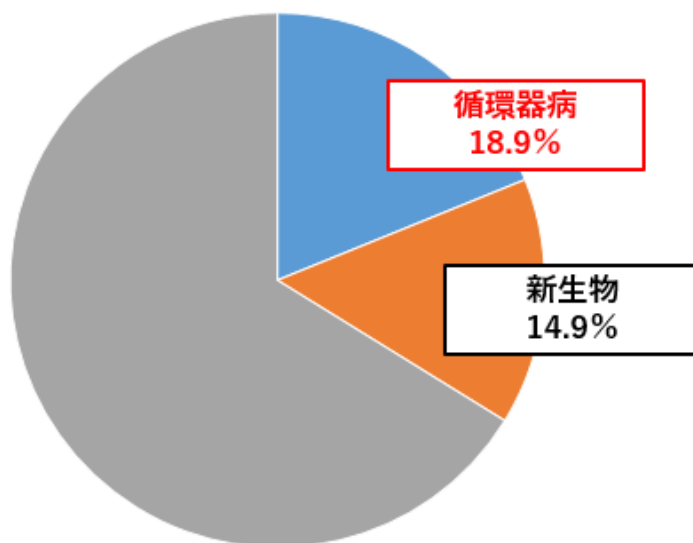


出典：令和3（2021）年度版国民医療費の概況

### 【全国】

令和3（2021）年度の傷病分類別医科診療医療費は32兆4,025億円、そのうち循環器病が18.9%（6兆1116億円）で最も多くを占めています。

図Ⅱ-13[全国の医科診療医療費の構成割合]



出典：令和3（2021）年度版国民医療費の概況